

競 技 注 意 事 項

1. 本競技会は2021年度日本陸上競技連盟規則に準じて行うが、小学生については「1回目のフライングで失格」の新規則は適用せず、旧ルール（一人が2回のフライングで失格）を適用する。なお、スタートの合図はイングリッシュコマンドとする。

2. アスリートビブス（ナンバーカード）は胸と背に必ず規定の物を糸又は安全ピンで取り付ける。

3. 競技場への入場等について

【競技者】※競技者の入場は7：15～7：45とする。

競技場内への入場はすべて第1ゲートを使用する。朝の入場は所属団体ごとにコーチ及び引率者と一緒に入場する。その際、コーチ入場票・体調管理チェックシートを団体単位でまとめて提出する。これらの書類を忘れた場合は入場できない。その後の入場の際にはアスリートビブス（ナンバーカード）を係員に見せること。競技終了後は第4ゲート又は第1ゲートから退場する。

【引率者】※引率者は小学生の保護者のみとし、入場は7：15～7：45までとする。時間外の入場は認めない。

競技場への入場及び退場はすべて第1ゲートを使用する。入場の際には係員に引率者入場票の提出を義務付ける。（混雑を避けるために用紙を事前にHPからダウンロードし、記入しておくことをお勧めします）引率者入場票を提出した際には、再入場時に必要な物品を係員から受け取ること。

【共 通】

トイレは第1ゲート外側又は公園内のトイレを使用する。メインスタンド内及びバックスタンドのトイレは使用できない。また、エントランスホールから場内に入場することはできない。（緊急時を除く）

【記録等】

記録掲示板を用いての記録等の表示は行わない。放送では3位までの記録等を発表する。それ以外はアスリートランキングで確認する。

4. 選手の招集について

招集完了時刻までに競技者係（トラックはスタート地点、フィールドは競技場所）で自分の名前と所属名を知らせ、アスリートビブスを見せる。トラック競技に出場する選手は、右腰やや後ろ側に腰ナンバーカードを付ける。なお、バックストレートフィニッシュの場合は、両方の腰に腰ナンバーカードを付ける。

招集開始時間と完了時間、競技開始時刻はプログラムに書いてあるので、よく見て遅れないようにすること。点呼に遅れると失格となるので注意すること。招集が終わったら審判員の指示に従うこと。種目が重なっている場合、トラック種目が優先されるので、そのことを審判員に申し出て指示に従う。

5. プログラムに記載間違いがあったら本部に早めに申し出ること。

6. レーン、試技順はプログラムの番号順とする。

7. リレーについてはすべて、決められたレーンを走る。（バトンの受け渡しは30mのテイクオーバーゾーン内で行う。）

オーダーは競技開始時刻の1時間前までに競技者係まで申し出て、オーダー用紙に走る順を記入する。バトンを渡しても他の選手のじゃまにならないようにするため、係の指示があるまで、自分のレーンから出ないこと。

8. ハードルは、スタートから第1ハードルまで13m、インターバル7m、高さ70cm、台数9台、最終ハードルからゴールまで11mとする。

9. スパイクシューズ、スタートの仕方、リレーのテイクオーバーゾーンについては要項に記載のとおり。

10. フィールド競技（走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投、ジャバリックボール投）

(1)走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。(天候によって変更することもある)

【小学男女走高跳】

練習1m05 試技1m10から5cm上げ、1m30以上は3cm上げとする。

背面跳ではなく、はさみ跳でマットへの着地は必ず足裏からとし、背・腹などからの着地は無効とする。

(2)走幅跳、砲丸投、ジャベリックボール投の試技は、それぞれ3回ずつとする。

1 1. 競技に使う用器具は、すべて競技場備え付けのものを使用する。

1 2. その他

(1)選手は本部前席前を通らないこと。

(2)トラックを横断する時は、事故のないよう、十分気を付けること。

(3)補助競技場は使用できない。

(4)主催者は応急処置のみ行う。

(5)主催者側で消毒用アルコールを用意するが、参加者自身も持参することを推奨する。

(6)ゴミ類はすべて持ち帰ること。

(7)駐車場は第1駐車場を使用する。本競技場前の駐車場は競技役員のみとする。

※出場時には《【大会前/提出用】体調管理チェックシート》の提出が義務付けられる。事前に札幌陸協のHPから印刷し、当日朝の受付に団体単位で提出する。なお、未提出の場合は出場できない。

※感染症対策のため、選手、競技役員、引率者等、来場者全員がマスクを着用する。観客席においては十分な間隔を取

つて着席すること。大きな声を出しての応援はできない。また、運動時以外はマスクを着用すること。